



「りようし 獵師は持もっていた  
大きなはさみで  
オオカミのお腹なかを  
ジヨキジヨキと  
切きり始はじめました

そのようすを  
通りすがりの獵師りようし  
がみていました。

「これはいけない！  
赤あかずきんちゃんを助たすけなければ」

「獵師りようしさん、  
助たすけてくれてありがとう！」

赤あかずきんちゃんとおばあちゃんは  
獵師りようしにお礼れいをいいました。

「食たべられたショックで  
病びょう気もどこかへ  
ふきとんでしまったよ」

